



AMRI®



PUBLICATIONS PATENTS PRESENTATIONS

Volume 2

July 2001 - October 2007

(19)日本国特許庁 (J P) (12)特許公報 (B 2) (11)特許番号
 特許第3195297号
 (P3195297)
 (45)発行日 平成13年8月6日(2001.8.6) (24)登録日 平成13年6月1日(2001.6.1)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I
C 0 7 C 59/86		C 0 7 C 59/86
69/738		69/738 Z

請求項の数1 (全 15 頁)

(21)出願番号	特開平10-269606	(73)特許権者	598130206 オールバニー・モレキュラー・リサーチ・インコーポレイテッド Albany Molecular Research, Inc. アメリカ合衆国12033ニューヨーク、オールバニー、コーポレート・サークル21番
(82)分割の表示	特願平7-502981の分割	(72)発明者	トーマス・イー・ダンブラ アメリカ合衆国12198ニューヨーク、ワイナントスキル、ウッドサイド・コート14番
(22)出願日	平成6年6月21日(1994.6.21)	(74)代理人	100082144 弁理士 青山 泰 (外1名)
(65)公開番号	特開平11-236373	審査官	福井 信
(43)公開日	平成11年8月31日(1999.8.31)		
審査請求日	平成10年9月24日(1998.9.24)		
(31)優先権主張番号	0 8 3 1 0 2		
(32)優先日	平成5年6月24日(1993.6.24)		
(33)優先権主張国	米国 (US)		

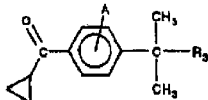
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 ピペリジン誘導体及びそれらの製造法

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】 式

【化1】



(式中、

R₃は-COOH又は-COOR_a、
 R_aは1ないし6炭素原子を有するアルキル、
 Aはベンゼン環上の少くとも1個の原子又は基であつて、その各々は同一又は異なり得て、水素、ハロゲン、アルキル、ヒドロキシ及びアルコキシからなる群から選択されたものである。)の化合物。

2

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、ピペリジン誘導体及びそれらの製造法に関する。

【0002】

【発明の背景】 ターフェナジン、1-(p-t-ブチルフェニル)-4-[4'-(α-ヒドロキシフェニルメチル)-1'-ピペリジニル]-ブタノールは、非鎮静抗ヒスタミンである。それは、インビトロ及びインビボで、抗コリン作動、抗セロトニン作動及び抗アドレナリン作動のいずれにも欠けている特異的H₁-レセプター拮抗物質であると報告されている。D. マクタビシュ、K. L. ゴア、M. フェリ、ドラッグス、1990、39、552; C. R. キングソルピング、N. L. モンロー、A. A. カル、ファーマコロジスト、1973、15、221; J.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-212166
(P2002-212166A)

(43) 公開日 平成14年7月31日 (2002.7.31)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード* (参考)
C 0 7 D 211/22		C 0 7 D 211/22	4 C 0 5 4
A 6 1 K 31/445		A 6 1 K 31/445	4 C 0 8 6
A 6 1 P 11/08		A 6 1 P 11/08	4 H 0 0 6
	37/08		
C 0 7 C 59/88		C 0 7 C 59/88	

審査請求 有 請求項の数42 O L (全 20 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-350148(P2001-350148)
 (62) 分割の表示 特願2000-233271(P2000-233271)の
 分割
 (22) 出願日 平成6年6月21日(1994.6.21)
 (31) 優先権主張番号 0 8 3 1 0 2
 (32) 優先日 平成5年6月24日(1993.6.24)
 (33) 優先権主張国 米国 (U S)

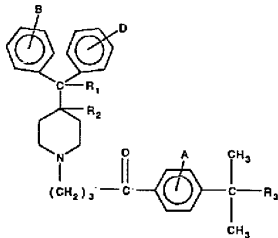
(71) 出願人 598130206
 オールパニー・モレキュラー・リサーチ・
 インコーポレイテッド
 Albany Molecular Re
 search, Inc.
 アメリカ合衆国12203ニューヨーク、オー
 ルパニー、コーポレート・サークル21番
 (72) 発明者
 トーマス・イー・ダンブラ
 アメリカ合衆国12198ニューヨーク、ワイ
 ナントスキル、ウッドサイド・コート14番
 (74) 代理人 100062144
 弁理士 青山 葆 (外1名)

最終頁に続く

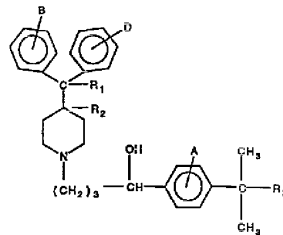
(54) 【発明の名称】 ビペリジン誘導体及びそれらの製造法

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、
 【化1】

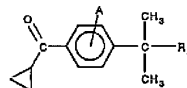


又は
 【化2】



で示される実質的に純粋なビペリジン誘導体化合物を提供する。

【解決手段】 製造原料として、
 【化3】



で示される化合物を使用する。

(19)日本国特許庁(JP)

(12)特許公報(B2)

(11)特許番号

特許第3658291号
(P3658291)

(45)発行日 平成17年6月8日(2005.6.8)

(24)登録日 平成17年3月18日(2005.3.18)

(51)Int. Cl.⁷

F I

C 0 7 D 211/22
A 6 1 K 31/4515
A 6 1 P 37/08

C 0 7 D 211/22
A 6 1 K 31/4515
A 6 1 P 37/08

請求項の数 3

(全28頁)

(21)出願番号	特願2000-233271(P2000-233271)	(73)特許権者	304055881
(22)出願日	平成12年8月1日(2000.8.1)		エイエムアル・テクノロジー・インコーポレイテッド
(62)分割の表示	特願平10-269606の分割		AMR Technology, Inc.
原出願日	平成6年6月21日(1994.6.21)		アメリカ合衆国05255-2587バーモント州
(65)公開番号	特開2001-31650(P2001-31650A)		マンチェスター・センター、メイン・ストリート5429番、ポスト・オフィス・ボックス2587
(43)公開日	平成13年2月6日(2001.2.6)	(74)代理人	100062144
審査請求日	平成12年12月29日(2000.12.29)		弁理士 青山 葆
審査番号	不服2002-17793(P2002-17793/J1)	(74)代理人	100067035
審査請求日	平成14年9月13日(2002.9.13)		弁理士 岩崎 光隆
(31)優先権主張番号	083102	(74)代理人	100064610
(32)優先日	平成5年6月24日(1993.6.24)		弁理士 中嶋 正二
(33)優先権主張国	米国 (U S)		
早期審査対象出願			

最終頁に続く

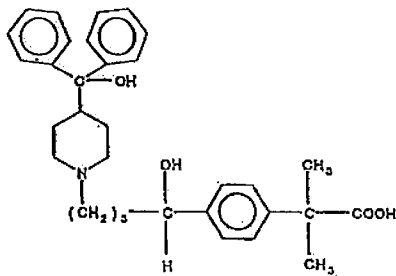
(54)【発明の名称】ピペリジン誘導体及びそれらの製造法

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】

下式で示されるピペリジン誘導体化合物又はその塩と、医薬用担体を含む、アレルギー反応を処置するための医薬組成物：

【化1】



ただし、上記ピペリジン誘導体化合物又はその塩は、式：

20

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報 (B 2)

(11) 特許番号

特許第 3 0 3 4 0 4 7 号

(45) 発行日 平成12年4月17日 (2000. 4. 17)

(P 3 0 3 4 0 4 7)

(24) 登録日 平成12年2月18日 (2000. 2. 18)

(51) Int. Cl. 7	識別記号	F I
C 0 7 D	211/32	C 0 7 D 211/32
	211/22	211/22
	211/70	211/70

請求項の数 1 9

(全 2 0 頁)

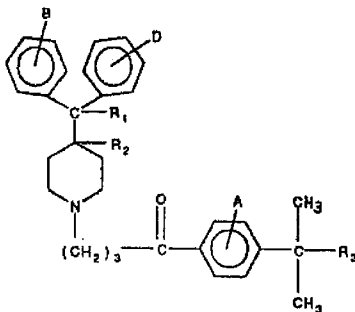
(21) 出願番号	特願平7-502981	(73) 特許権者	999999999 オールパニー・モレキュラー・リサーチ、 インコーポレイテッド アメリカ合衆国12203 ニューヨーク、オ ールパニー、コーポレート・サークル 2 1番
(86) (22) 出願日	平成6年6月21日 (1994. 6. 21)	(72) 発明者	ダンブラ、トーマス・イー アメリカ合衆国12198 ニューヨーク、ワ イナントスキル、ウッドサイド・コート 14番
(65) 公表番号	特表平8-511806	(74) 代理人	999999999 弁理士 青山 蓓 (外2名)
(43) 公表日	平成8年12月10日 (1996. 12. 10)	審査官	星野 紹英
(86) 国際出願番号	PCT/US94/06873		
(87) 国際公開番号	W095/00482		
(87) 国際公開日	平成7年1月5日 (1995. 1. 5)		
審査請求日	平成10年9月24日 (1998. 9. 24)		
(31) 優先権主張番号	083, 102		
(32) 優先日	平成5年6月24日 (1993. 6. 24)		
(33) 優先権主張国	米国 (U S)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ビペリジン誘導体及びそれらの製造法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】



(式中、

R₁は水素又は水酸基である、R₂は水素である、或は、R₁とR₂は一緒になってR₁及びR₂を有する炭素原子間の第二結合を形成する、R₃は-COOH又は-COOR₄である、R₄は1ないし6炭素原子を有するアルキルである、

A、B及びDは同一又は異なり得て、水素、ハロゲン、アルキル、水酸基、アルコキシ又は他の置換基からなる群から選ばれる。)

10 のビペラジン誘導体化合物の製造法であって、該方法

は、
以下の式

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 特許公報 (B 2)

(11) 特許番号

特許第3195297号

(P3195297)

(45) 発行日 平成13年8月6日(2001.8.6)

(24) 登録日 平成13年6月1日(2001.6.1)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I
C 0 7 C 59/86		C 0 7 C 59/86
69/738		69/738 Z

請求項の数1(全15頁)

(21) 出願番号	特願平10-289606	(73) 特許権者	598130206
(62) 分割の表示	特願平7-502981の分割		
(22) 出願日	平成6年6月21日(1994.6.21)		
(65) 公開番号	特開平11-236373		
(43) 公開日	平成11年8月31日(1999.8.31)		
審査請求日	平成10年9月24日(1998.9.24)		
(31) 優先権主張番号	0 8 3 1 0 2	(72) 発明者	トーマス・イー・ダンブラ
(32) 優先日	平成6年6月24日(1993.6.24)		アメリカ合衆国12198ニューヨーク、ワ
(33) 優先権主張国	米国 (US)		イナントスキル、ウッドサイド・コート
			14番
		(74) 代理人	100082144
			弁理士 青山 泰 (外1名)
		審査官	福井 悟

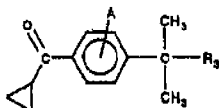
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ビベリジン誘導体及びそれらの製造法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】 式

【化1】



(式中、

R₃は-COOH又は-COOR₄、

R₄は1ないし6炭素原子を有するアルキル、

Aはベンゼン環上の少くとも1個の原子又は基であつて、

その各々は同一又は異なり得て、水素、ハロゲン、アルキル、ヒドロキシ及びアルコキシからなる群から選択されたものである。)の化合物。

2

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、ビベリジン誘導体及びそれらの製造法に関する。

【0002】

【発明の背景】 ターフェナジン、1-(p-t-ブチルフェニル)-4-[4'-(α-ヒドロキシフェニルメチル)-1'-ビベリジン]-プロパノールは、非鎮静抗ヒスタミンである。それは、インビトロ及びインビボで、抗コリン作用、抗セロトニン作用及び抗アドレナリン作用のいずれにも欠けている特異的H₂-レセプター拮抗物質であると報告されている。D. マクタビシュ、K. L. ゴア、M. フェリ、ドラッグス、1990、39、552; C. R. キングソルビング、N. L. モンロー、A. A. カル、ファーマコロジスト、1973、15、221; J.



USA

HUNGARY



INDIA

SINGAPORE



AMRI[®]

amriglobal.com